

米農務省(USDA)クロープリポート

(1/12発表)

フジフューチャーズ株式会社(情報企画課)

22年1月14日(木)

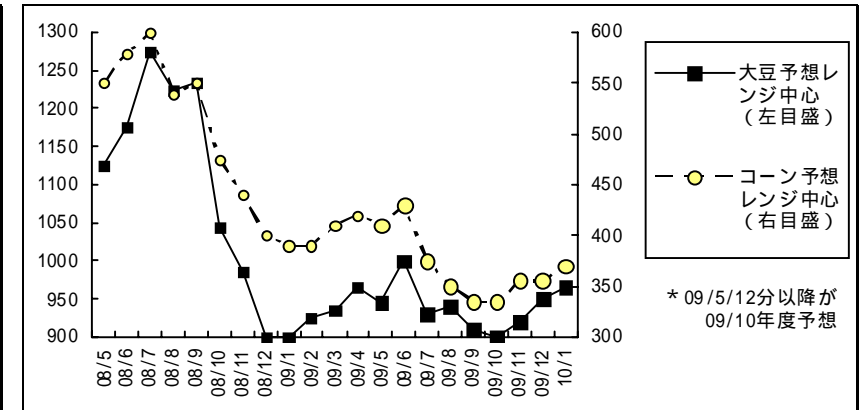
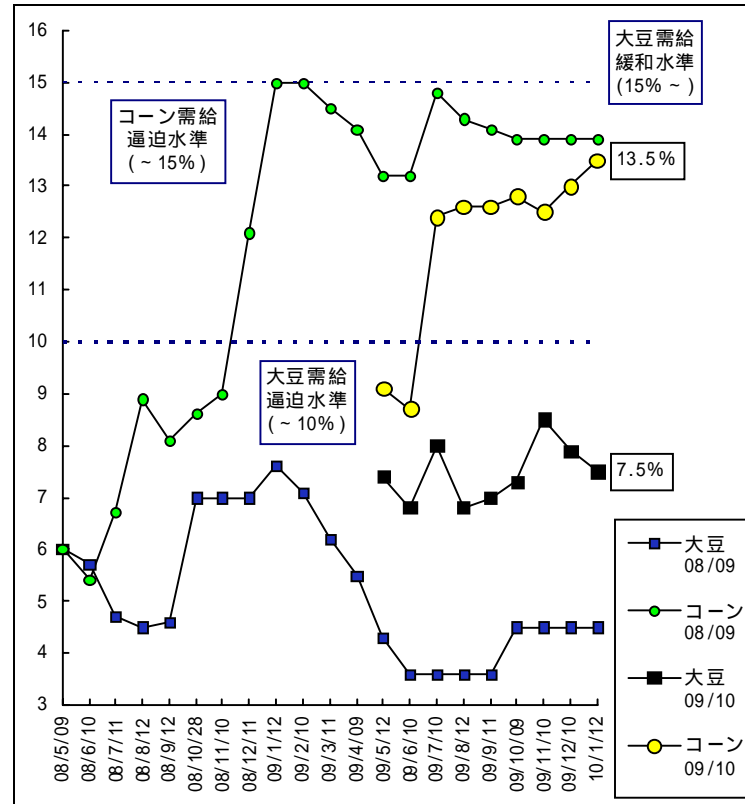
米国大豆需給予想 (単位: 100万 bu)

発表日	09/10 年度		08/09 年度	
	1/12	12/10	1/12	12/10
総供給	3507	3465	3185	3185
期初在庫	138	138	205	205
生産	3361	3319	2967	2967
単収(bu/I-カー)	44.0	43.3	39.7	39.7
総需要	3262	3210	3047	3047
国内	1887	1870	1764	1764
輸出	1375	1340	1283	1283
期末在庫	245	255	138	138
期末在庫率	7.5%	7.9%	4.5%	4.5%
農家平均価格	890-1040	875-1025	997	997

米国コーン需給予想 (単位: 100万 bu)

発表日	09/10 年度		08/09 年度	
	1/12	12/10	1/12	12/10
総供給	14834	14605	13729	13739
期初在庫	1673	1674	1624	1624
生産	13151	12921	12092	12101
単収(bu/I-カー)	165.2	162.9	153.9	153.9
総需要	13070	12930	12056	12065
国内	11020	10880	10198	10207
輸出	2050	2050	1858	1858
期末在庫	1764	1675	1673	1674
期末在庫率	13.5%	13.0%	13.9%	13.9%
農家平均価格	340-400	325-385	406	406

米国大豆・コーン期末在庫率予想の推移



農家平均価格(現物相場)予想の推移

09/10 年度の期末在庫率予想は

大豆 [7.5%] = 需給逼迫水準 米国内の需給予想(09/10 年度分)は、前回から「生産高 0.42 億 bu 増(過去最高。単収を上方修正・収穫面積を下方修正)」に対して「国内消費 0.17 億 bu 増、輸出 0.35 億 bu 増」となり、期末在庫 0.10 億 bu 減・同在庫率 0.4 ポイント低下。農家平均価格(現物相場)予想の中心は 15 セント引き上げられた。世界全体の期末在庫予想は上方修正。主要国では、ブラジルの生産・輸出予想が上方修正、アルゼンチンの輸出予想

が下方修正、中国の需要予想が上方修正。

コーン [13.5%] = 需給逼迫水準 米国内の需給予想(09/10 年度分)は、前回から「生産高 2.30 億 bu 増(過去最高。単収と作付・収穫面積を上方修正)」に対して「国内消費 1.40 億 bu 増(冬の寒さで飼料用需要が増加)」となり、期末在庫 0.89 億 bu 増・同在庫率 0.5 ポイント上昇。農家平均価格(現物相場)予想の中心は 15 セント引き上げられた。世界全体の期末在庫予想も上方修正。主要国の需給予想に目立った修正は無い。

今回の発表内容は、「コーンがかなり弱気(米産地の降雪を見ての事前予想に反し、生産高が上方修正)、大豆は事前予想の範囲内でやや弱気寄り」。発表後のシカゴではコーンが急落、大豆がつれて大幅安。なお、米農務省は、一部の州での収穫遅れを受けて「コーンと大豆の生産高や在庫を再調査し、3月の需給報告に反映させる可能性がある」としている。